

会 議 録

会 議 の 名 称	令和6年度吉川市自立支援協議会
開 催 日 時	令和7年2月26日(水) 午後3時00分から 午後4時00分まで
開 催 場 所	吉川市役所204会議室
出席委員(者)氏名 (名簿順標記)	(福)吉川市社会福祉協議会 岡田 啓司 (福)彩凜会 星座 正俊 埼玉県草加保健所 岡崎 雪 埼玉県立越谷特別支援学校 菅野 千尋 埼玉県立三郷特別支援学校 小林 奈緒子 吉川市手をつなぐ育成会 福島 弘子 吉川市聴覚障害者協会 野口 宜伸 しらこぼと会 清水 八重子 点字サークルてん点 鈴木 喜美代 成年後見人 金井 玲
欠席委員(者)氏名	(福)葎の里 互 竜輔 埼玉県草加児童相談所 吉川市学校教育課 岩田 記子
担当課職員職氏名	こども福祉部障がい福祉課長 程田 浩司 こども福祉部障がい福祉課相談支援係長 大戸 翔太 こども福祉部障がい福祉課相談支援係主査 薄田 千枝子
会議次第と会議の 公開又は非公開の 別	1 開 会 2 あいさつ 3 自己紹介 4 議 事 (1) 令和6年度吉川市自立支援協議会の活動報告について (2) 令和7年度吉川市自立支援協議会部会開催予定について (3) 障がい者虐待について (4) 令和6年度の障がい福祉課の取り組みについて 5 その他 6 閉 会 会議はすべて公開とする
非公開の理由 (会議を非公開にし た場合)	
傍 聴 者 の 数	なし

会議資料の名称	資料1 令和6年度吉川市自立支援協議会 部会活動報告 資料2 令和7年度吉川市自立支援協議会部会開催予定 資料3 吉川市の障がい者虐待の状況 資料4 令和6年度の障がい福祉課の主な取り組みについて 参考資料1 障がい者数の推移 参考資料2 市の障がい福祉の状況
会議録の作成方法	<input type="checkbox"/> 録音機器を使用した全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 録音機器を使用した要点記録 <input type="checkbox"/> 要点記録
会議録確認指定者	清水委員、金井委員
その他の必要事項	なし

審議内容(発言者、発言内容、審議経過、決定事項等)	
1	開会
2	あいさつ
3	自己紹介
4	議事 (1) 令和6年度吉川市自立支援協議会の活動報告 事務局より資料1に基づき説明
	委員) 相談支援部会の活動報告の中に8050問題、引きこもり支援として、当事者向けセミナーを開催したとのことだが、参加者の感想等があったら教えて頂きたい。
	委員) 自分はこのセミナーを市と一緒に企画し、2回開催した。1回目は、引きこもっていた方がグループホーム(以下、GHとする。)への入居につながったケースのご家族のメッセージという形で開催した。そこにいられていた方が相談につながり、2回目には当事者として話す側の立場で参加していただいた。当事者やそのご家族に話をしていただき、結構な反響があったように思う。実際、セミナーに来ていたご家族が現在、相談支援につながっている。どうしたらよいか悩んでいるご家族がい一步踏み出せる場になり、このようなセミナーは有意義であると感じている。
	委員) このようなセミナーが普及していくことは、情報の提供という意味で大切なことである。引き続き、お願いしたい。
	委員) こども部会の活動報告の中で試作品のフローチャートについて伺いたい。子育てに悩みを抱えている親がフローチャートを見て相談の流れを作っていくというものなのか。

事務局) フローチャートを作成するきっかけは、子育てに関する相談をどこにしたらいいかかわらないけど、とりあえず市に相談に来られた保護者がたらい回しにされたという事例があり、市の中の様々な相談窓口が相談内容ごとに同じ窓口につなげられるようにすることであった。部会で作成したフローチャートは相談窓口の担当者で活用していくことを想定している。

委員) フローチャートを改良していくことで相談者の安心につながるため、ぜひ完成を期待したい。

委員) GH部会で利用者主体のイベントを開催したとのことだが、イベントの詳細について説明をお願いしたい。

委員) GH部会に参加している者として説明する。GHは事業形態的にどうしても閉鎖的になりやすい。市内にもいろいろなGHがあり、それぞれの利用者同士が交流できる場があったらよいという意見から企画した。内容は、市内にある6つのGHの紹介、利用者からの声(要望)を聴く場を設けた。

GHの利用者40名弱、GHに興味のある方30名前後の参加があった。参加した利用者は、自分のGHに帰ってから、「理想のGHとは？」をテーマに話し合ったとの報告があり、よい刺激になったと思う。また、市内のGHでの暮らしについて理解してもらうきっかけになり、今後もこのようなイベントを継続して行きたいと感じている。

(2) 令和7年度吉川市自立支援協議会部会開催予定について
事務局より資料2に基づき説明

委員) 部会のメンバーの選出方法は？

事務局) 各部会ともはっきりとしたメンバーの選出方法はなく、部会ごとのテーマに合わせて、出席していただくメンバーを決めている。

(3) 障がい者虐待について
事務局より資料3に基づき説明

委員) 令和6年度の養護者による虐待通報は、6件で、すべて警察からの報告数とのことであるが、警察以外からの通報はなかったのか。

事務局) 警察以外からの養護者による虐待通報は、なかった。

委員) 例えば、障がい者を支援している施設の方から、養護者から虐待を受けているのではないかと相談を受けた場合、それは通報として数えるのか。また、数えるのであれば、今年度の件数は。

事務局) そのような相談は通報件数に数えている。令和6年度については、そのような相談はなかった。

(4) 令和6年度の障がい福祉課の主な取り組みについて
事務局より資料4に基づき説明

委員) 医療的ケア児の協議会の開催は障がい福祉課で実施しているのか。

事務局) 医療的ケア児のみに視点をおいた協議会や専門部会は開催していないが、こども部会の中で、医療的ケア児をテーマに開催したことがある。また、市内の小学校に在籍している医療的ケアの必要な児童について学校教育課主催で関係機関が集まって支援体制について意見交換を行っている。

委員) 屋内スポーツ大会は、今年度総合体育館が改修工事のため、市民交流センターおあしすで開催し、参加者からは狭いが交通の便がよいため参加しやすいとの声があった。やはり、障がい者にとって移動手段の確保はとても重要なことであり、次年度以降の屋内スポーツ大会はどこで開催するのか。

事務局) 毎年、総合体育館で開催しており、今年度は改修工事のため、イレギュラーな形で開催した。例年通りであれば、次年度以降は総合体育館での開催となるが、これらの意見を踏まえ、屋内スポーツ大会実行委員会で話し合い、開催場所を決定する。

5 その他
なし

6 閉会

以上、会議の内容に相違ない事を証するため、ここに署名する。

令和 7年 3月 28日

署名委員 清水八重子 署名委員 金井玲